

成長国高金利債券ファンド (毎月決算型) (愛称：Mr. スリー)

運用報告書(全体版)

第101期 (決算日 2018年8月13日)
 第102期 (決算日 2018年9月11日)
 第103期 (決算日 2018年10月11日)
 第104期 (決算日 2018年11月12日)
 第105期 (決算日 2018年12月11日)
 第106期 (決算日 2019年1月11日)
 (作成対象期間 2018年7月12日～2019年1月11日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	成長国高金利債券マザーファンドの受益証券
	成長国高金利債券マザーファンド	新興国通貨建ての債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国通貨建ての債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
 お問い合わせ先 (コールセンター)
 TEL 0120-106212
 (営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3117>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算)		公社 債入 率	純資 産額
	(分配落)	税込 分金	期騰 落	(参考指数)	期騰 落		
	円	円	%		%	%	百万円
77 期末 (2016年 8 月12日)	4,986	40	5.3	12,865	5.1	95.3	632
78 期末 (2016年 9 月12日)	4,841	40	△ 2.1	12,735	△ 1.0	95.8	595
79 期末 (2016年10月11日)	4,883	40	1.7	13,027	2.3	95.0	597
80 期末 (2016年11月11日)	4,647	40	△ 4.0	12,754	△ 2.1	93.9	559
81 期末 (2016年12月12日)	4,970	40	7.8	13,654	7.1	94.3	575
82 期末 (2017年 1 月11日)	4,827	40	△ 2.1	13,772	0.9	96.2	543
83 期末 (2017年 2 月13日)	4,931	40	3.0	13,920	1.1	96.6	539
84 期末 (2017年 3 月13日)	5,030	40	2.8	14,040	0.9	96.7	542
85 期末 (2017年 4 月11日)	4,887	40	△ 2.0	13,876	△ 1.2	95.9	522
86 期末 (2017年 5 月11日)	5,022	40	3.6	14,469	4.3	95.2	532
87 期末 (2017年 6 月12日)	5,041	40	1.2	14,358	△ 0.8	95.8	520
88 期末 (2017年 7 月11日)	5,101	40	2.0	14,761	2.8	96.3	522
89 期末 (2017年 8 月14日)	4,944	40	△ 2.3	14,499	△ 1.8	96.0	503
90 期末 (2017年 9 月11日)	5,025	40	2.4	14,867	2.5	96.6	549
91 期末 (2017年10月11日)	4,899	40	△ 1.7	14,965	0.7	91.7	597
92 期末 (2017年11月13日)	4,773	40	△ 1.8	14,858	△ 0.7	94.9	592
93 期末 (2017年12月11日)	4,851	40	2.5	15,056	1.3	95.5	568
94 期末 (2018年 1 月11日)	4,940	40	2.7	15,232	1.2	94.8	517
95 期末 (2018年 2 月13日)	4,897	40	△ 0.1	15,031	△ 1.3	95.1	472
96 期末 (2018年 3 月12日)	4,821	25	△ 1.0	14,925	△ 0.7	95.4	454
97 期末 (2018年 4 月11日)	4,891	25	2.0	14,951	0.2	95.8	459
98 期末 (2018年 5 月11日)	4,699	25	△ 3.4	14,693	△ 1.7	95.4	437
99 期末 (2018年 6 月11日)	4,462	25	△ 4.5	14,205	△ 3.3	95.2	412
100 期末 (2018年 7 月11日)	4,569	25	3.0	14,323	0.8	95.1	417
101 期末 (2018年 8 月13日)	4,405	25	△ 3.0	13,886	△ 3.1	96.8	394
102 期末 (2018年 9 月11日)	4,164	25	△ 4.9	13,477	△ 2.9	96.0	369
103 期末 (2018年10月11日)	4,202	25	1.5	13,868	2.9	95.8	369
104 期末 (2018年11月12日)	4,269	25	2.2	14,230	2.6	94.8	373
105 期末 (2018年12月11日)	4,211	25	△ 0.8	14,257	0.2	95.4	366
106 期末 (2019年 1 月11日)	4,308	25	2.9	14,289	0.2	95.6	373

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算) は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

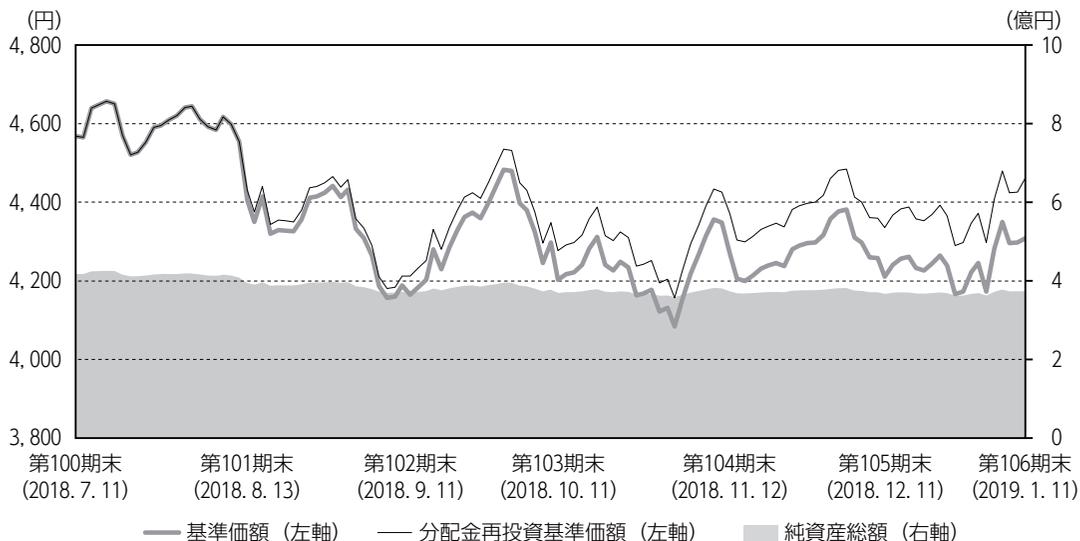
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第101期首：4,569円

第106期末：4,308円（既払分配金150円）

騰落率：△2.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入は基準価額のプラス要因となりましたが、債券価格の下落や投資対象通貨が円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

成長国高金利債券ファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン GBI-E Mブロード ダイバーシファイド（円換算）		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
第101期	(期首) 2018年7月11日	4,569	—	14,323	—	95.1
	7月末	4,620	1.1	14,410	0.6	95.8
	(期末) 2018年8月13日	4,430	△ 3.0	13,886	△ 3.1	96.8
第102期	(期首) 2018年8月13日	4,405	—	13,886	—	96.8
	8月末	4,333	△ 1.6	13,625	△ 1.9	96.5
	(期末) 2018年9月11日	4,189	△ 4.9	13,477	△ 2.9	96.0
第103期	(期首) 2018年9月11日	4,164	—	13,477	—	96.0
	9月末	4,439	6.6	14,206	5.4	96.0
	(期末) 2018年10月11日	4,227	1.5	13,868	2.9	95.8
第104期	(期首) 2018年10月11日	4,202	—	13,868	—	95.8
	10月末	4,131	△ 1.7	14,003	1.0	95.3
	(期末) 2018年11月12日	4,294	2.2	14,230	2.6	94.8
第105期	(期首) 2018年11月12日	4,269	—	14,230	—	94.8
	11月末	4,358	2.1	14,477	1.7	94.3
	(期末) 2018年12月11日	4,236	△ 0.8	14,257	0.2	95.4
第106期	(期首) 2018年12月11日	4,211	—	14,257	—	95.4
	12月末	4,246	0.8	14,213	△ 0.3	94.8
	(期末) 2019年1月11日	4,333	2.9	14,289	0.2	95.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 7. 12 ~ 2019. 1. 11)

■債券市況

インドネシア、メキシコおよび南アフリカのいずれの国でも金利上昇となりました。

債券市場では、世界的な景況感の悪化や米国と中国の貿易摩擦に対する懸念、また各国の個別要因が、市場を動かす材料となりました。インドネシアでは、中央銀行によって利上げが行われたほか、経常収支の悪化懸念などを背景に金利は上昇しました。メキシコでは、新空港建設中止が発表されたことをきっかけに政治的不透明感が高まったことや、中央銀行によるインフレ見通しが上方修正されたことなどから、金利は上昇しました。南アフリカについては、利上げが行われ、インフレ圧力が低下したものの、当作成期を通して見ると金利は上昇しました。

■為替相場

インドネシア・ルピアは横ばいでの推移となりました。また南アフリカ・ランドおよびメキシコ・ペソは対円で下落しました。

投資対象通貨の対円為替相場は、米国の利上げ打ち止め観測や、各国の個別要因が相場を左右する主な材料となりました。インドネシア・ルピアは、中央銀行の利上げなどを受けて、対円で横ばいの推移となりました。メキシコ・ペソは、政治的不透明感の高まりや財政悪化懸念などを背景に、対円で下落しました。南アフリカ・ランドについては、利上げが行われたものの、投資家のリスク・センチメントの悪化などを背景に、対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■成長国高金利債券マザーファンド

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましても、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2018. 7. 12 ~ 2019. 1. 11)

当ファンド

当作成期を通じて「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

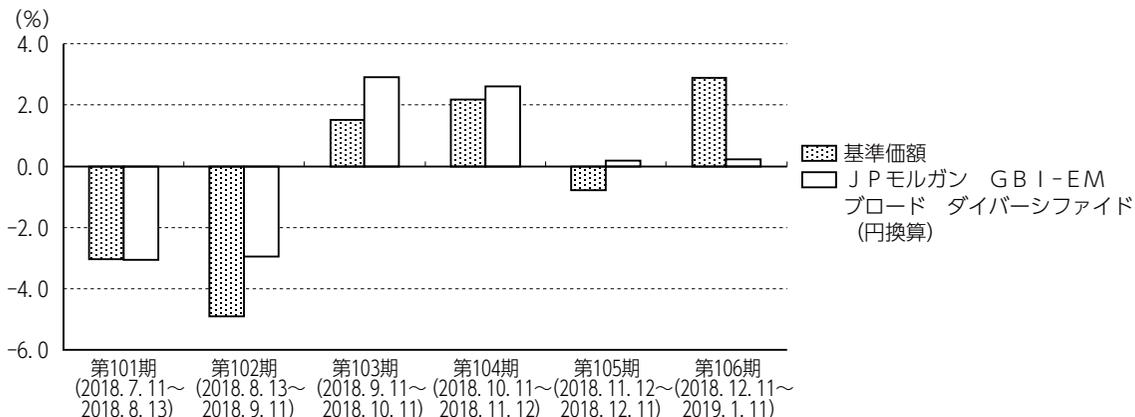
成長国高金利債券マザーファンド

- ・ 基本的な商品性格に基づき、アジア地域ではインドネシア・ルピア、中南米地域ではメキシコ・ペソ、欧州・中東・アフリカ地域では南アフリカ・ランドへ投資しました。通貨別の配分は、各国の経済状況、財政状況、金融市場動向、社会情勢等を分析し、金利や為替の水準と方向性を考慮して配分しました。
- ・ 債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで5.8（年）～6.9（年）程度としました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債を中心としたポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	2018年7月12日 ～2018年8月13日	2018年8月14日 ～2018年9月11日	2018年9月12日 ～2018年10月11日	2018年10月12日 ～2018年11月12日	2018年11月13日 ～2018年12月11日	2018年12月12日 ～2019年1月11日
当期分配金（税込み）（円）	25	25	25	25	25	25
対基準価額比率（％）	0.56	0.60	0.59	0.58	0.59	0.58
当期の収益（円）	25	21	25	25	21	25
当期の収益以外（円）	—	3	—	—	3	—
翌期繰越分配対象額（円）	164	160	160	163	159	161

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 26.61円	✓ 21.29円	✓ 25.52円	✓ 27.21円	✓ 21.64円	✓ 26.40円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	160.20	160.24	160.26	160.28	✓ 160.30	159.83
(d) 分配準備積立金	2.23	✓ 3.83	0.13	0.65	✓ 2.86	0.00
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	189.05	185.37	185.91	188.15	184.81	186.24
(f) 分配金	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	164.05	160.37	160.91	163.15	159.81	161.24

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■成長国高金利債券マザーファンド

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第101期～第106期 (2018. 7. 12～2019. 1. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	32円	0. 729%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4, 332円です。
（投信会社）	(14)	(0. 327)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(17)	(0. 382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0. 021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0. 065	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0. 060)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	34	0. 795	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

成長国高金利債券ファンド（毎月決算型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年7月12日から2019年1月11日まで)

決算期	第101期～第106期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
成長国高金利債券 マザーファンド	162	180	32,540	36,279

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第100期末	第106期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
成長国高金利債券 マザーファンド	362,465	330,087	371,975

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年1月11日現在

項目	第106期末	
	評価額	比率
	千円	%
成長国高金利債券マザーファンド	371,975	98.7
コール・ローン等、その他	4,793	1.3
投資信託財産総額	376,768	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.47円、1メキシコ・ペソ=5.67円、100インドネシア・ルピア=0.78円、1南アフリカ・ランド=7.83円です。

(注3) 成長国高金利債券マザーファンドにおいて、第106期末における外貨建純資産(367,458千円)の投資信託財産総額(407,131千円)に対する比率は、90.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年8月13日)、(2018年9月11日)、(2018年10月11日)、(2018年11月12日)、(2018年12月11日)、(2019年1月11日)現在

項目	第101期末	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末
(A) 資産	398,815,760円	372,866,712円	371,921,055円	376,863,588円	369,352,205円	376,768,732円
コール・ローン等	4,738,945	4,453,174	4,493,793	4,398,249	4,412,684	4,338,164
成長国高金利債券 マザーファンド(評価額)	392,724,193	368,003,822	367,427,262	371,714,056	364,939,521	371,975,519
未収入金	1,352,622	409,716	—	751,283	—	455,049
(B) 負債	4,142,435	3,099,218	2,660,831	3,357,238	2,620,181	2,955,962
未払収益分配金	2,239,936	2,219,766	2,196,812	2,187,164	2,177,138	2,169,447
未払解約金	1,353,854	429,339	—	688,793	—	317,945
未払信託報酬	545,404	444,564	455,915	470,548	429,855	452,825
その他未払費用	3,241	5,549	8,104	10,733	13,188	15,745
(C) 純資産総額(A-B)	394,673,325	369,767,494	369,260,224	373,506,350	366,732,024	373,812,770
元本	895,974,419	887,906,677	878,724,998	874,865,984	870,855,423	867,778,864
次期繰越損益金	△ 501,301,094	△ 518,139,183	△ 509,464,774	△ 501,359,634	△ 504,123,399	△ 493,966,094
(D) 受益権総口数	895,974,419□	887,906,677□	878,724,998□	874,865,984□	870,855,423□	867,778,864□
1万口当り基準価額(C/D)	4,405円	4,164円	4,202円	4,269円	4,211円	4,308円

* 第100期末における元本額は913,253,065円、当作成期間(第101期～第106期)中における追加設定元本額は6,990,391円、同解約元本額は52,464,592円です。

* 第106期末の計算口数当りの純資産額は4,308円です。

* 第106期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は493,966,094円です。

■損益の状況

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
(A) 配当等収益	△ 72円	△ 139円	△ 177円	△ 97円	△ 78円	△ 38円
受取利息	—	1	—	—	3	1
支払利息	△ 72	△ 140	△ 177	△ 97	△ 81	△ 39
(B) 有価証券売買損益	△ 11,942,738	△ 18,682,865	5,972,077	8,528,339	△ 2,452,514	11,001,470
売買益	112,916	65,264	6,185,861	8,571,868	40,806	11,021,140
売買損	△ 12,055,654	△ 18,748,129	△ 213,784	△ 43,529	△ 2,493,320	△ 19,670
(C) 信託報酬等	△ 548,581	△ 447,060	△ 458,499	△ 473,218	△ 432,337	△ 455,482
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 12,491,391	△ 19,130,064	5,513,401	8,055,024	△ 2,884,929	10,545,950
(E) 前期繰越損益金	△ 295,268,398	△ 306,681,552	△ 324,234,087	△ 319,106,433	△ 311,412,693	△ 314,908,070
(F) 追加信託差損益金	△ 191,301,369	△ 190,107,801	△ 188,547,276	△ 188,121,061	△ 187,648,639	△ 187,434,527
(配当等相当額)	(14,354,044)	(14,227,895)	(14,082,545)	(14,022,747)	(13,960,587)	(13,870,378)
(売買損益相当額)	(△ 205,655,413)	(△ 204,335,696)	(△ 202,629,821)	(△ 202,143,808)	(△ 201,609,226)	(△ 201,304,905)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 499,061,158	△ 515,919,417	△ 507,267,962	△ 499,172,470	△ 501,946,261	△ 491,796,647
(H) 収益分配金	△ 2,239,936	△ 2,219,766	△ 2,196,812	△ 2,187,164	△ 2,177,138	△ 2,169,447
次期繰越損益金 (G + H)	△ 501,301,094	△ 518,139,183	△ 509,464,774	△ 501,359,634	△ 504,123,399	△ 493,966,094
追加信託差損益金	△ 191,301,369	△ 190,107,801	△ 188,547,276	△ 188,121,061	△ 187,691,402	△ 187,434,527
(配当等相当額)	(14,354,044)	(14,227,895)	(14,082,545)	(14,022,747)	(13,917,824)	(13,870,378)
(売買損益相当額)	(△ 205,655,413)	(△ 204,335,696)	(△ 202,629,821)	(△ 202,143,808)	(△ 201,609,226)	(△ 201,304,905)
分配準備積立金	344,525	11,752	57,455	250,778	—	122,032
繰越損益金	△ 310,344,250	△ 328,043,134	△ 320,974,953	△ 313,489,351	△ 316,431,997	△ 306,653,599

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産 (親投資信託) の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 230,548円 (未監査)

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,384,470円	1,890,681円	2,242,651円	2,380,810円	1,885,059円	2,291,479円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	14,354,044	14,227,895	14,082,545	14,022,747	13,960,587	13,870,378
(d) 分配準備積立金	199,991	340,837	11,616	57,132	249,316	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	16,938,505	16,459,413	16,336,812	16,460,689	16,094,962	16,161,857
(f) 分配金	2,239,936	2,219,766	2,196,812	2,187,164	2,177,138	2,169,447
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	14,698,569	14,239,647	14,140,000	14,273,525	13,917,824	13,992,410
(h) 受益権総口数	895,974,419口	887,906,677口	878,724,998口	874,865,984口	870,855,423口	867,778,864口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	25円	25円	25円	25円	25円	25円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

成長国高金利債券マザーファンド

運用報告書 第18期 (決算日 2019年1月11日)

(作成対象期間 2018年7月12日～2019年1月11日)

成長国高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	新興国通貨建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

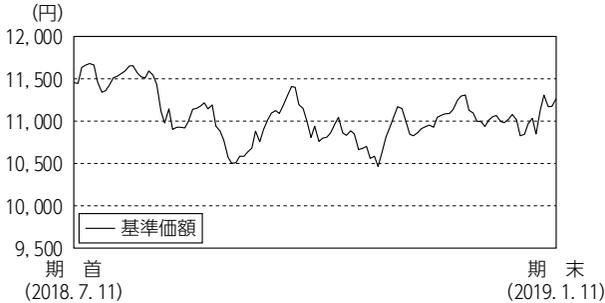
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		J.P.モルガン GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組 入 比 率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	
(期 首) 2018年 7月11日	11,459	—	14,323	—	95.5
7 月 末	11,596	1.2	14,410	0.6	96.2
8 月 末	10,944	△ 4.5	13,625	△ 4.9	97.0
9 月 末	11,298	△ 1.4	14,206	△ 0.8	96.5
10 月 末	10,586	△ 7.6	14,003	△ 2.2	95.7
11 月 末	11,249	△ 1.8	14,477	1.1	94.7
12 月 末	11,036	△ 3.7	14,213	△ 0.8	95.2
(期 末) 2019年 1月11日	11,269	△ 1.7	14,289	△ 0.2	96.1

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) J.P.モルガン GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算) は、J.P.モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J.P.モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみならず情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：11,459円 期末：11,269円 騰落率：△1.7%
 【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入は基準価額のプラス要因となりましたが、債券価格の下落や投資対象通貨が円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○債券市況

インドネシア、メキシコおよび南アフリカのいずれの国でも金利上昇となりました。

債券市場では、世界的な景況感の悪化や米国と中国の貿易摩擦に対する懸念、また各国の個別要因が、市場を動かす材料となりました。インドネシアでは、中央銀行によって利上げが行われたほか、経常収支の悪化懸念などを背景に金利は上昇しました。メキシコでは、新空港建設中止が発表されたことをきっかけに政治的不透明感が高まったことや、中央銀行によるインフレ見通しが上方修正されたことなどから、金利は上昇しました。南アフリカについては、利上げが行われ、インフレ圧力が低下したものの、当作成期を通して見ると金利は上昇しました。

○為替相場

インドネシア・ルピアは横ばいでの推移となりました。また南アフリカ・ランドおよびメキシコ・ペソは対円で下落しました。投資対象通貨の対円為替相場は、米国の利上げ打ち止め観測や、各国の個別要因が相場を左右する主な材料となりました。インドネシア・ルピアは、中央銀行の利上げなどを受けて、対円で横ばいの推移となりました。メキシコ・ペソは、政治的不透明感の高まりや財政悪化懸念などを背景に、対円で下落しました。南アフリカ・ランドについては、利上げが行われたものの、投資家のリスク・センチメントの悪化などを背景に、対円で下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

- ・基本的な商品性格に基づき、アジア地域ではインドネシア・ルピア、中南米地域ではメキシコ・ペソ、欧州・中東・アフリカ地域では南アフリカ・ランドへ投資しました。通貨別の配分は、各国の経済状況、財政状況、金融市場動向、社会情勢等を分析し、金利や為替の水準と方向性を考慮して配分しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで5.8 (年) ~6.9 (年) 程度としました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債を中心としたポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	7 (7)
(その他)	(0)
合 計	7

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2018年7月12日から2019年1月11日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	メキシコ	千メキシコ・ペソ 8,336	千メキシコ・ペソ 4,941 (3,300)
	インドネシア	国債証券	千インドネシア・ルピア 804,800
		特殊債券	4,135,900
国	南アフリカ	千南アフリカ・ランド —	千南アフリカ・ランド 1,600 (—)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年7月12日から2019年1月11日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Mexican Bonos (メキシコ) 6.5% 2021/6/10	31,169	Mexican Bonos (メキシコ) 6.5% 2021/6/10	16,328
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5.75% 2025/1/24	28,398	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 9.25% 2020/12/2	15,943
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	15,934	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.75% 2048/2/28	12,545
Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 8.375% 2039/4/15	6,277	Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2042/11/13	9,711
INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 7% 2019/2/4	3,663	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 7.2% 2019/7/9	7,749
		EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5.75% 2025/1/24	6,980
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 7.375% 2019/4/15	5,438
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 7% 2019/2/4	3,890
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6.25% 2022/7/25	3,274
		Mexican Bonos (メキシコ) 7.5% 2027/6/3	2,272

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

成長国高金利債券マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期		組入比率	うちB B 格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額					
メキシコ	千メキシコ・ペソ 24,360	千メキシコ・ペソ 22,636	千円 128,350	% 34.5	% —	% 22.1	% 10.9	% 1.5
インドネシア	千インドネシア・ルピア 16,650,000	千インドネシア・ルピア 16,253,130	126,774	34.1	—	30.6	3.5	—
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 15,300	千南アフリカ・ランド 13,062	102,282	27.5	—	25.4	—	2.1
合 計	—	—	357,407	96.1	—	78.0	14.4	3.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	未		償 還 年 月 日	
					評 価 額			
					外 貨 建 金 額	邦貨換算金額		
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 3,000	千メキシコ・ペソ 2,707	千円 15,351	2047/11/07	
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	2,000	2,134	12,104	2024/12/05	
	Mexican Bonos	国債証券	7.5000	2,310	2,154	12,213	2027/06/03	
	Mexican Bonos	国債証券	6.5000	3,800	3,639	20,636	2021/06/10	
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	7,550	6,676	37,855	2042/11/13	
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	900	814	4,619	2034/11/23	
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	3,800	3,534	20,037	2021/11/24	
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.2500	1,000	975	5,532	2019/10/17	
	通貨小計	銘柄数 金 額	8銘柄		24,360	22,636	128,350	
インドネシア	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	千インドネシア・ルピア 2,700,000	千インドネシア・ルピア 2,670,651	20,831	2036/05/15	
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.3750	800,000	803,960	6,270	2039/04/15	
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	11.0000	500,000	573,605	4,474	2025/09/15	
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	6.6250	400,000	343,812	2,681	2033/05/15	
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.3750	6,500,000	6,557,200	51,146	2034/03/15	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.7500	4,000,000	3,642,400	28,410	2025/01/24	
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	1,750,000	1,661,502	12,959	2022/07/25	
	通貨小計	銘柄数 金 額	7銘柄		16,650,000	16,253,130	126,774	
	南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.2500	千南アフリカ・ランド 1,000	千南アフリカ・ランド 1,011	7,921	2020/01/15
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA		国債証券	10.5000	2,000	2,193	17,175	2026/12/21	
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA		国債証券	6.2500	6,300	4,574	35,820	2036/03/31	
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA		国債証券	7.0000	2,800	2,331	18,252	2031/02/28	
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA		国債証券	8.7500	500	452	3,543	2048/02/28	
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA		国債証券	8.7500	1,000	906	7,094	2044/01/31	
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA		国債証券	9.0000	1,700	1,592	12,472	2040/01/31	
通貨小計		銘柄数 金 額	7銘柄		15,300	13,062	102,282	
合 計		銘柄数 金 額	22銘柄				357,407	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年1月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 357,407	% 87.8
コール・ローン等、その他	49,724	12.2
投資信託財産総額	407,131	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.47円、1メキシコ・ペソ=5.67円、100インドネシア・ルピア=0.78円、1南アフリカ・ランド=7.83円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(367,458千円)の投資信託財産総額(407,131千円)に対する比率は、90.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年1月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	411,036,987円
コール・ローン等	44,132,627
公社債(評価額)	357,407,495
未収入金	3,919,720
未収利息	5,452,877
前払費用	124,268
(B) 負債	39,048,725
未払金	38,593,130
未払解約金	455,049
その他未払費用	546
(C) 純資産総額(A-B)	371,988,262
元本	330,087,425
次期繰越損益金	41,900,837
(D) 受益権総口数	330,087,425口
1万口当り基準価額(C/D)	11,269円

* 期首における元本額は362,465,450円、当作成期間中における追加設定元本額は162,086円、同解約元本額は32,540,111円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、成長国高金利債券ファンド(毎月決算型)330,087,425円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,269円です。

■損益の状況

当期 自2018年7月12日 至2019年1月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	14,930,197円
受取利息	14,794,026
その他収益金	136,809
支払利息	△ 638
(B) 有価証券売買損益	21,962,252
売買益	1,524,662
売買損	△ 23,486,914
(C) その他費用	236,392
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,268,447
(E) 前期繰越損益金	52,890,698
(F) 解約差損益金	3,739,626
(G) 追加信託差損益金	18,212
(H) 合計(D+E+F+G)	41,900,837
次期繰越損益金(H)	41,900,837

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。